

陸普第五八六號

昭和十五年二月陸軍省印刷

「モ」式小銃第(三)型取扱法

二四

0161

0170

0162

陸曹第五八六號

「ヨ」式小銃第(四)型取扱法別冊ノ通定ム

「ヨ」式小銃第(四)型取扱法別冊ノ通定ム
昭和十五年二月一日

陸軍大臣 畑 俊 六

關係陸軍部隊

「九」式小銃第(四)型取扱法

目次

總說.....	一
第一篇 槍造、機能.....	二
第一章 槍.....	三
第一節 槍身及附隨品.....	三
第二節 足筒及附隨品.....	四
第三節 遊底.....	五
第四節 弾倉及附隨品.....	六
第五節 緊發裝置.....	七
第六節 槍尾機關之作用.....	八
第七節 槍床及附隨品.....	九
第二章 零品.....	一〇
第三章 携帶袋備品.....	一一
第四章 組織及器品.....	一二
第五章 彈藥.....	一三

0164

第三篇 分解及结合法	一七
第一章 三級ノ分解結合	一七
第二章 特別分解及结合	一八
第三篇 保有	一九
第二章 手入、格納	二〇
附表 射撃表 (S 實包、SS 實包)	二一
附圖 第一一第八	二二

「モ」式小銃第Ⅲ型取扱法目次

總

「モ」式小銃第(III)型取扱法

總 説

第一 「モ」式小銃第I・第II・第III型小銃ハ獨國「モーゼル」型ニシテ第I型ハ歩兵用、第II型ハ騎兵用、第III型ハ歩騎兵兼用ナリ

口径ハ七・九二耗ニシテ使用實包ハ獨國小銃用實包(S・SS・Smk彈等)及七・九耗智式輕機關銃彈藥試製九八式普通實包ヲ使用シ得ルモノトス又銃剣ヲ装着シ得ル如クナシアリ

第二 本小銃ニハ各製品及銃劍ヲ附ス

第三 主要諸元次ノ如シ

項 目	第 I 型	第 II 型	第 III 型
口 極	七・九二耗	同	上
銃 全 長	一一〇八耗	一一〇〇耗	一〇九五耗
銃 全 重 (貯弾ナシ)	五〇四耗	五三〇耗	五〇四耗
全 重 (貯弾ナシ)	三九五〇瓦	四〇九〇瓦	四一二〇瓦

初		品		國		倉		彈		底		遊								
		三	四	式	手	入	具	枝	革	莖	底	倉	筒	安	同	受	彈	底	遊	圓
SS	S																			
六七〇	八三〇	五七瓦	五七瓦	一四二瓦	一四二瓦	同	上	一一瓦	一一瓦	三八瓦	三〇瓦	一七瓦	一三瓦	二九瓦	二九瓦	一八瓦	一八瓦	一七瓦	二六〇瓦	二七八瓦
同	同																			
上	上	三七瓦	三七瓦	一四五瓦	一四五瓦	同	上	一瓦	一瓦	三八瓦	三〇瓦	一瓦	一瓦	二九瓦	二九瓦	一瓦	一瓦	一瓦	六九瓦	六八瓦
同	同																			
上	上	七七瓦	七七瓦	一四二瓦	一四二瓦	シ無 (ノセルロイド製 ノモ)		一一瓦	一一瓦	三六瓦	三二瓦			二九瓦	二九瓦				六九瓦	六八瓦

二

(一
抽筒子共
八五瓦)

第一篇 構造機能

第一章 銃

第一節 銃身及附隨品

第四 口径七・九粁ニシテ外部ハ黒色ニ鍍染シアリ銃身内腔ハ施綫部及薬室トニ區別サレ施綫部ハ右轉四條腔綫ヲ刻

シ銃身後端ハ尾筒頭内部ニ螺着サレアリ薬室ハ薬莢室及薬莢底部トヲ連結スル彈室トニ區別サレアリ

第五 銃身ノ附隨品トハ左ノ部品ヲ言フ

照 尺

第六 照 尺 照尺ハ波型坐、表尺坐(小ねぢラ含ム)、表尺板、表尺ばね、遮標、表尺用軸ヨリナル

波型坐ハ表尺坐中ニアリ小ねぢノ頭部並ニ表尺ばねノ極力ニヨリ表尺ト連絡シ其ノ定位置ヲ保持ス表尺坐ハ銃身ニ
聯合シ蓋陀ニ依リ接着シ且連鎖射擊ノ爲銃身加熱シ蓋陀ノ溶解スルコトアルヲ考慮シ更ニ一本ノ小ねぢニテ固定
ス

表尺坐前方ハ二個ノ突出部ヲナシ此ノ突出部中ニ表尺板左右突筋カ後方下部ヨリ挿入セリ軸ハ表尺ばね破損シタル
場合表尺ノ脱落ヲ防止スルノ用ラナス

表尺ニハ五〇米毎ニ一〇〇米ヨリ二、〇〇〇米ニ至ル目盛ヲ刻シアリ目盛ハ表尺板ノ表面及裏面ニ刻シアリ但シ第

三型ハ表面ノミニシテ表面ノ目盛ヲ使用スル時ハ遊標ノ前線ヲ目盛ニ一致セシメ裏面ヲ使用スル時ベ遊標ノ後線ヲ目盛ニ一致セシム。

表尺ノ目盛ハ第一型及第二型ハSS實包射表、第三型ハS實包射表ニヨリ刻シアリ然レトモ射距離六〇〇米迄ハ弾道性概不近似スルヲ以テ彈種ヲ考慮スル必要ナシ。

但シ第一型及第二型銃ニテS實包ヲ使用セントセハ射距離六〇〇米以上一、二〇〇米迄ノ間ハ表尺目盛ニ一〇〇米ヲ、一、二〇〇米以上ハ二〇〇米ヲ増ス如クス第三型銃ニテSS實包ヲ射撃セントスル時ハ之ニ反ス（附表S・SS實包射表參照）又七、九耗智式輕機関銃用彈藥九八式普通實包ハ此ノS弾ニ相當スルモノトス。

第七 照 星 黒星ハ坐及小ねぢヨリナリ坐ハ銃身前方ヨリ嵌合セラレ且銃身加熱ノ際坐ノ回轉ヲ防止スル如ク照星下部ヲ小ねぢニヨリ駐止シアリ（第三型ニハ坐ナシ）照星ノ脚及照星坐ニ刻シアル刻線一致セル時照星ハ正シキ位位置ナルヲ示スモノトス。

第二節 尾筒及附隨品

第八 尾 筒（附圖第一、其二參照）尾筒ハ銃尾機關ノ各部ヲ收容スル部屋ニシテ尾筒頭、装填口、圓筒準溝ヨリナル尾筒頭内部ニハニツノ駆逐室ヲ有ス尾筒下方外側ニハ反動突突筒ヲ有ス該突突筒ハ銃床中ノ反動受ト連結シテ射撃時ニ於ケル反動ヲ受ケル作用ヲナス。

反動突突筒内部ニハねぢ孔ヲ有シ尾筒短小ねぢニヨリ尾筒ト彈倉トヲ繋ガスル用ヲナス尾筒ニハ上下ニ貫通スル窓ヲ有シ上方窓ハ装填口、下方窓ハ彈倉内ヨリ實包ノ尾筒内ニ進入スルロ部トス。

0169

0170

尾筒後部ノ前面ニハ撞弾子用切缺部ヲ有ス尾筒後方内部上方ニ圓筒準素用準溝ヲ有ス左方ニハ遊底駐子及竪子用ノ
窓アリ下方ニハ圓筒後部駐退槽ヲ容レル室ヲ有ス尾筒後端延長部ニハ逆鉤々部ノ通過ス可キ凹溝及逆鉤用窓アリ又
後方ニハ該延長部ト強倉ノ用心金後部トヲ連結スルめねぢラ有ス尾筒内部兩側ニアル凹溝ハソノ前方ハ駐退槽室ニ
通シ抽筒子駆退槽ノ通過スヘキ用ヲナス

第九 尾筒附隨品 尾筒附隨品トハ左ノ部品ヲ言フ

遊底駐子及同様

竪子及同様

第十 遊底駐子 遊底駐子ヘ遊底ノ後退運動ヲ制限スル作用ヲナス

遊底駐子ト竪子トハ遊底駐子小ねぢニヨリ尾筒ニ可動式ニ連結サレアリ遊底駐子ハばねノ作用ニテ圓筒ノ前進ヲ許
シ竪子ハ竪子ばねノ作用ニヨリ圓筒ノ後退ニ際シ打發糞便露出ノ作用ヲナス

圓筒ノ前進ニ際シテヘ其ノ通過ヲ許ス

第三節 遊 底

第十一 遊 底 遊底ハ次ノ部品ヨリナル（略圖第一共三）

圓筒

竪子
ばね

構造要領 誌

擎莖駐
脣

擎莖駐脣活
筒

擎莖駐脣活筒ばね

安全子

擎莖駐脣頭

抽筒子（抽筒子止ラ含ム）

第十二 回筒 圓筒へ横桿ト一壁ナリ圓筒前端面ノ周圍突起部へ抽筒子ト相俟テ端子カ葉莖ヲ突出スル迄葉莖ヲ保持後退スルノ用ラナス内部ハ擎莖室ヲ成シソノ前方段部へ擎莖先端ニ應スル形狀ヲナシ段部ノ上下ニ切缺セル溝ハ擎莖相當段部ノ入ル可キ溝ニシテ擎莖先端ノ突出量ヲ制限シ擎莖運動中ニ擎莖ノ回轉ヲ阻止スル作用ヲナス圓筒外部ニハ前方ノ左右側ニ駐退柵ヲ有シ後方右側ニモ駐退柵ヲ有シ何レモ相當室ニ入りテ擎莖時ニ於ケル圓筒ノ後退ヲ阻止スルノ用ラナス左側駐退柵ニアル溝ハ抽筒子ノ通路ナリ前方ニアル環狀溝ハ抽筒子相當突出部ノ溝ニシテ抽筒子ヲシテ其ノ位置ヲ保持ス圓筒上部ニハ抽筒子止ノ溝ヲ有ス後方三角形切缺部へ擎莖駐脣相當突起ノ入ル所ニシテ後方左側部ノ溝ハ擎莖駐脣活筒ノ入ル溝ナリ

第十三 擩莖 擩莖ハ實包ノ雷管ヲ衝撃スル作用ヲナスモノニシテ前方環狀段部ハ擎莖ばねヲ支持スルモノニシテ段部前方二個ノ突出部ハ圓筒内部前方ノ相當溝ニ入ルモノナリ後方兩側削肉部ハ擎莖駐脣並同頭ノ位置ヲ保持スルモノナリ

第十四 安全子 安全子ハ擎莖狀態ニアル達底ヲ安全狀態ニ移ス用ラナス即チ安全子ヲ右ニ倒セハ安全位置トナリ不

時ノ翠巻及造底ノ不時ニ開クヲ不能ナラシム分解位置ハ安全子ヲ直立ニナスコノ際モ同様不時ノ翠巻ヲ不能ナラシム安全子ヲ左ニ倒セハ安全子ノ切缺部ハ翠巻ノ前進ヲ許ス欲態トナリ逆鉤ノミニテ鉤スルコトナル即チ翠巻姿勢ヲナス

第十五 翠巻駐脚頭 翠巻駐脚頭ハ翠巻後端ト結合シ翠巻ト一體トナリソノ下方段部ハ逆鉤ノ鉤部ヲナス

第十六 抽筒子 抽筒子ハ圓筒後退時ニ於テ翠巻ヲ保持シテ翠巻ヨリ引出ス作用ヲナスモノニシテ中央突起部ハ抽筒子駐環ノ相當部ニ鉤シ前端ハ圓筒前方ノ溝ニ入りテ回轉ヲ自由ナラシメル作用ヲナス抽筒子ハ其レ自體ばね性ヲ有ス

第四節 弹倉及附隨品

第十七 弹倉(附圖第二其一) 弹倉ハ黒色ニ鍍染シ内部ニ弾受及弾倉ばねヲ收容シ底部ニハ弾倉底板ヲ有シ質包ヲ收容スル室トス前端ヘ小ねぢヲ以テ尾筒下面ニ緊定サレ後方ハ用心金ヲ成形シ其ノ後方ニ尾筒長小ねぢノ室ヲ有シ尾筒短小ねぢト共ニ尾筒後方延長部ニ緊着シアリ用心金上方制内部ニハ引金ノ入る窓アリ又用心金前方ニハ弾倉底板駐止突筋ノ入ル室アリ室ニハ突筋同様ねねラ收容シ側方ヨリ駐栓ニテ其ノ脱出ヲ防止セリ

第十八 弹倉附隨品(附圖第三其二) 弹倉附隨品トハ左ノ部品ヲ言フ

弾
弾倉
弾倉ばね

第十九 安筒板ハ上面波形ラナシ質包ヲシテ弾倉内ニ左右交互ニ重疊セシメ下面ニハ弾倉ばねノ上端ヲ挿ムタメノ爪

0172

部品

第二十 弾倉ばね 弾倉ばねニ三折ノ尾平ばねニシテ黒色ニ錆染シ其ノ上端ヘ弾受ニ後端ヘ弾倉底板ニ連結シ弾倉内ノ食包ヲ當ニ上方ニ押シ上タルノ用ヲナスマモノナリ

第二十一 弾倉底板 弾倉底板ハ稍凹狀ノ長方形底板ニシテ弾倉ノ底部ヲ閉塞ス上面前方ノ爪部ニハ弾倉ばねノ下端ヲ挿入シ又後端ノ圓形孔ハ弾倉底板駐止筈ノ入ル孔ニシテ分解及結合ノ時弾倉底板分解ノ突筈ヲ入レル孔トス

第五節 精發装置

第二十二 精發装置(附圖第一共一) 精發装置ハ左ノ部品ニヨリ構成サル

引金

逆鉤ばね

第二十三 引金 引金ハ指力ニヨリテ精發ノ原動力ヲ附與スル作用ヲナス引金ハ軸ニヨリテ逆鉤ニ連結シ三段ノ波形ラナス中央波形ニヨリ尾筒下面ニ接觸シ常態ニ於ケル引金ノ位置ヲ保持シ後方波形ニヨリ精發第二段及精發ノ作用ヲナス

第二十四 逆鉤 逆鉤ハ引金ヨリノ力ヲ傳導シ逆底ノ逆鉤々部トノ約止ヲ解キ精發ノ初動ヲ附與スル作用ヲナス前方ニハ圓形逆鉤ばね室ヲ有シ後方上部ニハ逆底ノ逆鉤々部ニ鉤スル部部ヲ有シ中央ニハ軸ニヨリテ引金ヲ附著シ前

方ニハ軸ニヨリテ足筒下面圓筒削内部ニ連結サレアリ

第二十五 遊鉤ばね 遊鉤ばねハ遊鉤ノ鉤部ヲシテ常に上方ニ扛起セシタル作用ヲナス上方ハ足筒下面ノ室ヘ下方ハ遊鉤前方ノ同様な室ニ收容サレアリ

第六節 純尾機開ノ作用

第二十六 発射時ニ於ケル純尾機開ノ作用左ノ如シ

1、遊底ヲ開キ弾丸子ニ挿入セル五箇ノ實包ヲ弾倉ニ壓下スルヤ其ノ實包ハ受筒板上ニ重疊沈下シソノ最上層實包ハ尾筒ノ弾倉口ノ前線ニヨリ上方ニ脱出スルヲ阻止セラル

2、遊底ヲ前進スレハ回筒頭部ニテ弾丸子ノ下端ヲ壓シ之ヲ跳脱セシメ最上層ノ實包ノ底部ヲ壓シ漸次弾倉ヨリ推出シテ薬室ニ進入セシム此ノ際實包ノ起線部ハ抽筒子ノ爪部ニ鉤スルモノトス

3、遊底ヲ全ク閉鎖シ引金ヲ後方ニ引ケハ遊鉤ヘ下降スルヲ以テ薬莢ト結合一體トナレル薬莢駐脚頭遊鉤部トノ

鉤止ヲ解キ薬莢前進シテ管包ノ雷管ヲ衝撃ス

4、横桿ヲ扛起シ遊底ヲ後退スレハ電子ノ先端ハ回筒ニヨリ壓下セラレタル狀態ニアルモ回筒ノ電子通路ニ至レハ電子ヘソノばねノ作用ニヨリ其ノ頭部ヲ誘内ニ入レ回筒ノ前端ニ保持セル薬莢ヲ右側方ニ露出シ次テ回筒ハ蓋ニテ蓋底駐子ニテ駐止ス

第二十七 遊底閉鎖後安全子ヲ右方ニ倒セハ安全子ノ突出部ハ薬莢ノ前進ヲ阻止ス

第七節 銑床及附隨品

第二十八 銑床 銑床ハ各型共胡様ヲ以テ製シ全面ニ塗漆シアリ（但シ第二型ハ銑床全面ニ塗漆セス）

銑床ハ銑ノ操作ヲ便ニナシ併セテ屈撓ヲ防止シ各部ヲ保護スルノ用ニ供スルモノトス

銑鍊ニヨリテ銑ノ各部ト連結サレアリ

銑床ヲ區別シテ前床、銑把及床尾トス前床ハ銑身及尾筒ヲ受納シさく枚孔ヲ穿テ彈倉室及銑尾機関ノねぢ室ヲ有ス
前床ハ銑身ノ三箇部ニ相當スル段部ヲ成形シ長サ約四十粂ノ削肉溝ヲ有ス中央部ニハさく枚先端ノ螺栓スルめねぢ
ヲ刻セル座ヲ挿入シアリ尾尺坐面側部ニハ銑鑑ニ當リ左手指先ヲ容ル可キ縫溝ヲ設ケ尾筒部内部ニハ反動ヲ受ク可
キ尾筒苟坐鐵ヲ附ス

銑把ハ羽琴ニ便ナル如ク下方ニ座起部ヲ具フ

第二十九 銑床附隨品トハ左ノ部品ヲ言フ

上 帽 同 止 輪

床 尾 板

床 尾 貨 止

下 带 ば ね

翠室 分屏孔坐

(但シ第一型ハ有セス第二型ハ「分解孔」ヲ有シ第三型ハ「分解孔」ヲ有ス)

第三十 床冠 床冠ハ銃ノ前床尖端部ニ軸ニヨリテ駐止サレ先端ハ銃剣装著部ヲ成形シさく杖ノ入ル可キ孔ヲ有ス
上帝止輪ヘ上帝ノ相當孔ヲ貫通シテ上帝ヲ前床ニ装著サレアリ下帝ノ脱出ヲ防止スルノ用ヲナス

第三十一 床尾負革止 床尾負革止ハ二個ノ小ねうニヨリ銃床下面ニ装著サレ床尾板ハ二個ノ小ねうニテ床尾端面ニ
装著シ床尾ノ保護作用ヲナス

第三十二 鍔錐トハ左ノ部品ヲ吉フ

上 帝
下 帝

尾筒長小ねう同短小ねう

木 枝
被
杖

第三十三 上 帝 上帝ハ上帝止輪ニ依リテ床冠ノ上部ニ前床ニ支駕セラレ銃身ヲ銃床ニ連結スルノ具トス。

第三十四 下 帝 下帝ハ下帝ねニヨリテ支駕セラレ銃身及木被ヲ銃床ニ連結スルノ具トス又負革止ヲ有シ床尾負革止共ニ負革装著ノ用ニ供ス(第二型ニハ床尾負革止ナク銃床ノ相當孔ニ締合シテ負革ヲ装著ス)

第三十五 尾筒長、短小ねう 尾筒長、短小ねうハ彈倉ノ下面前後端ニアル相當孔ニ入り尾筒相貫孔ニ螺栓シテ其ノ緊定作用ヲナス

第三十六、木枝 木枝ハ照尺坐前方ニ於テ銃身ヲ覆ヒ銃身連續發射時ニ際シ銃ノ使用ニ妨ケ無カラシム其ノ前端ハ
座下部装入シ後端ハ照星坐前部下部ニ装入シアリ

第三十七、さく杖 さく杖ハ下端ニめねぢラ刻シ他銃ノさく杖ト連結セシメ陸中ニ異物介在ノ際之ヲ除去スルノ外野
場外ニ於テ又銃スル際ニ使用ス

第三十八 第二章 属品

第三十九 属品トハ左ノ部品ヲ總稱ス

銃口蓋 (第三型ヘナシ「セルロイド」製ノモノヲ使用スル鑑定)

三四式手入具

革
入
資

第三十 二

第三十
九 銃口蓋 銃口蓋ハ盤、蓋、ばねヨリ成リ銃口及照星ヲ覆ヒ銃座ニ塵埃ノ入ルヲ防止シ併セテ照星保護ノ作
用ヲナス全面黒色ニ鎗染サレアリ (第三型ニ使用セントスル「セルロイド」製ノモノノ構造ハ三八式歩兵銃銃口蓋
代用品ノモノニ同シ)

第四十、三四式手入具トハ左ノ部品ヲ總稱ス

品 目	員 數
洗頭鍼	一

銅	洗	頭	
毛	洗	頭	一
油	差		一
彈	食	底	一
油	底	板	一
	分	解	一
	器		一
手	入	具	一
		擦	一
			四 束

第四十一 三四式手入具ノ使用法（次ノ如シ（附圖第五）

右之洗頭連鎖（附圖第五共一、共三）ハ銃身内ヲ洗頭及油綿ヲ通ス爲ニ使用ス其ノ長サ一〇七種ナリ原則トシテ蒸室ヨリ銃身ヘ是ヲ挿入シ耳環ニ固着セル洗頭若クハ油綿ニテ全ク銃腔ヲ貫通セシム

2、銃洗頭ヘ洗頭連鎖ノ耳環ニ鉤シテ銃身内ニ存スル殘滓ヲ除キシ是ヲ洗頭ニ塗沫セル兵器清淨油ニ混淆セシム

3、洗頭ヘ洗頭連鎖ノ耳環ニ鉤セシメ原則トシテ先ニ掃除用油綿ヲ以テ拭ヒ金屬部清淨化セル銃身ニ塗油スル事ノミニ使用スルモノナリ

4、油差ハ銅製ニシテ前端ニ滴下管、後端ニ通風管在リ油差ハ「スピンドル」油ヲ捺行シ洗頭並兵器ノ摩擦箇所等ニ塗油スルニ使用ス油差ヨリ「スピンドル」油ヲ滴下スルニ方リテハ片手ヲ用フ即チ食指、中指ヲ以テ滴下管ニアル銃部ヲ引クト同時ニ拇指ヲ以テ通風管ヲ壓シツツ調節ス

機造機能 鳥居

油差ニ充油スルニハ採子ヲ緩メテ被套ヲ通風翼ト共ニ取外スモノトス

5、弾倉底板分解器ハ銅板製ニシテ柄ニ銅製軸栓カ緩釘ヲ以テ斜メニ取付ケアリ前部ヲ以テ附圖第五其五ノ如ク
ヒ油絞ヲ卷キテ尾筒頭及尾筒ヲ掃除スル用ニ供スルモノナリ

他端ハ弾倉底板ノ取脱ニ使用スル即チ右手ニテ握把部ヲ握り左手ニテ附圖第五ノ其四ノ如ク持テ弾倉底板ノ相
當孔ニ入レ左拇指頭ニテ手前ニ押シ右手ニテ分解器ヲ壓下シツツ手前ニ移動ス可シ結合ニ當リテハ分解ト反對
ノ動作ヲ繰返ス

6、掃除用油絞ハ通常一束ツツ使用スルヲ原則トス銅面布ヲ使用スル場合ハ一枚ヲ掃除用鏡ノ耳環ニ挿入シ使用
スルモ妨ナシ其ノ要領附圖第五其二ニヨル

第四十二 貨革
貨革ハ下帝貢革止ニ装着シテ統フ貢フニ供ス（但シ第二型ハ床足貢革止ナシ）びじ
（まう）ヨリ伸縮ヲ調節ス送環ハ上帝後方にアル鉤部ニ鉤シテ貢革ヲ調節ス

第四十三 弾入
弾入ハ三八式歩兵銃留品弾入ニ同シ

第三章 携帯装備品

第四十四 携帯装備品トハ左記部品ヲ吉ヒ麻布製袋ニ収容ス

名稱	員數	摘要	要
革	一		

同	伝	ね	
抽	筒	子	—
彈	倉	ぼ	ね
銃	口	蓋	—
			但シ第三型ハ「セルロイド」製ノモノ

第四章 銃劍及屬品

第四十五 銃劍（附圖第一）銃劍ハ第一型ニアリテハ「モ」式銃劍第一型、第二型ニアリテハ「モ」式銃劍第二型、第三型ニアリテ「モ」式銃劍第三型ヲ使用ス

第四十六 剑身 剑身ハ劍型ヲナシ其ノ両面ニ膨脹ヲ有シ第二型ハ黒色ニ錫染シ、第三型ハ灰白色ニ防錫ヲ施シアリ

第四十七 剑柄 剑柄ハ柄頭ニ著剣ノ際床冠ノ染色ヲ入ル可キ溝ヲ有ス又駐箭室ヲ有シ駐箭柄ハ其ノ一端ニ駐箭頭ヲ

螺旋シ中間ニ駐箭柄ねアリ銃劍若底ノ作用ヲナス柄身ノ両側ニヘ柄木ヲ添ヘ二個ノ小ねぢヲ以テ之ヲ堅定ス

第四十八 鞍 鞍ハ鋼板ヲ以テ製シ黒色ニ錫染シ鉤環彈鎖子ヲ有シ彈鎖子ハ劍身ノ動搖及脱出ヲ防止ス上部外側ニハ

突超部アリテ劍差ノ相當孔ニ入り不時ノ脱出ヲ防止スルノ用ニ供ス

第四十九 銃劍ノ國品トハ左ノ部品ヲ有フ

劍
差

機械部 銃劍及屬品

第五十 剣、差、鎗差ハ陸及海軍、禁止革ヨリナリ鎗剣差突出部ヲ側革ノ相當部ニ挿入シ禁止革ニテ脱出ヲ防クモノ、ナリ

第五十一 帽、革、幕革ハ三十年式鎗剣革ヲ共ノ伍使用ス

第五章 弾薬

第五十二 航空（附表第一及第二、附圖第六及第七、第八）

使用資包ハ「モーゼル」小銃資包（S弾・SS弾・Smk弾）及本邦製七・九九式輕機関銃用彈薬九八式普通資包ヲ使用ス。又スル尺目燈ハ第一型、第二型ハSS弾、第三型ハS弾ニ適スルモノナレハ使用上特に注意ヲ要ス。

資包ハ薬莢、雷管、装薬及弾丸ヨリナリ資包主要諸元左ノ如シ

無煙小銃薬

薬量	S弾	三〇六瓦
----	----	------

SS弾	三〇四瓦
-----	------

七・九二式輕機関銃彈薬九八式普通資包ハ未定

弾量	S弾	一〇〇一瓦
----	----	-------

SS弾	一一〇八四瓦
-----	--------

七・九二式輕機関銃彈薬九八式普通資包

一〇・六〇瓦

第二篇 分解及結合法

第一章 一般ノ分解結合

第五十三 一般ノ分解ハ左ノ順序方法ニヨル

- 1、遊底ヲ翠莖位置ニナシタル後安全子ヲ差直ニナシ遊底ヲ遊底駐子ニ釣スル迄後退サセ次ニ左拇指頭ニテ遊底駐子ヲ外方ニ開キ遊底ヲ後方ニ脱ス
 - 2、翠莖駐脚活筒ヲ右手拇指頭ニテ壓シツツ左ニ回轉シテ回筒ヨリ翠莖及翠莖駐脚結合セシモノヲ離脱ス
 - 3、左手ニテ翠莖駐脚ヲ握リ翠莖ばねヲ壓下シ右手ニテ翠莖駐脚頭ヲ九十度回轉シ翠莖ヨリ脱ス此ノ際銃床ニアル翠莖分解孔ヲ利用ス次ニ翠莖駐脚ヲ脱シ翠莖駐脚ヨリ更ニ安全子ヲ左側ニ回轉シ上方ニ脱ス然ル後翠莖ばねヲ脱ス
 - 4、回筒ヨリ抽筒子ヲ分解スルニハ回筒先端ニアル抽筒子港ノ最右端ニ抽筒子ヲ回轉シ抽筒子中央部ヲ壓シツツ抽筒子爪部ヲ間筒相當部ヨリ脱セシメタル後前方ニ押出ス
 - 5、さく枝ヲ銃身ヨリ分解スルニハ銃ヲ立テ銃身ヲ前方ニナシ右手ニテさく枝ヲ左方ニ回轉螺脱ス
 - 6、彈倉底板、同上ね及螺受
- 銃身ヲ下方ニナシ彈倉底板分解器ノ突筋ヲ彈倉底板駐子相當部ニ挿入シ彈倉底板後端ト用心金前筋トノ間隙タケ後方ニ壓スレハ弾倉下部ノ棘部ハ解カレル次ニ弾倉ばねノ挿入シアル弾倉底板及受筒板ヲ脱ス

第五十四 結合ハ分解ト總ヘテ反對ノ順序方法ニヨル

分解及結合法 一般ノ分解結合

第二章 特別分解及結合

第五十五、特別ノ分解ハ左ノ順序方法ニヨル

- 1、貢、革
- 2、遊、底（一銃ノ分解時ノ操作ヲナス）
- 3、さく枝（一銃ノ分解時ノ操作ヲナス）
- 4、上 帯 上帯止輪ヲ拔キ栓抜キニテ先方ニ脱出ス
- 5、彈倉底板 同ばね及彈受（一銃ノ分解時ノ操作ヲナス）
- 6、彈倉 強倉ヲ分解スルニハ尾筒短、長小ねぢ封同廻止ヲ繰脱シタル後栓抜等ヲ以テ尾筒上方窓ヨリ槌打シ銃床下方ニ摘ミ出ス
- 7、下 帯 下帯ハ銃身ヲ前方ニナシ木枝部ヲ握リ拇指ニテ下帯ばねヲ壓シ前方ニ脱出セシム此ノ際困難ヲ感スル時ハ槌打シ前方ニ脱出セシム
但シ第三型小銃ハ下帯側方ヨリ握入サレアル小ねぢヲ脱シ下帯貢革止ノ輪ヲ緩メ前方ニ脱出ス
- 8、木、被、下帯ヲ前方ニ脱出シタル後銃身ヲ上方ニナシ右手ニテ木枝ノ前方ヲ摘ミ前方ニ抽出スル如クナシツツ上方ニ扛起シテ脱ス
- 9、銃身 銃身ヲ下方ニナシ銃把ヲ右腕下ニ抱ヘコミ左手ニテ照星部ヲ握リ銃床ノ照星下部ヲ叩キツツ詠脱ス

第五十六 結合ハ總へテ分解ト反對ノ順序方法ニ依ル

第五十七 一般分解結合ニ於テ注意スヘキ事項次ノ如シ

1、安全子ヲ垂直ニナス事

2、攀莖底頭ヲ脱スル爲攀莖ばねヲ壓スル時ハ銑床ニアル攀莖分解孔ニ攀莖ノ尖端ヲ入ル可シ若シ無キモノニアリテハ木臺、其ノ他攀莖尖端ヲ損傷セシメサル如キ臺ノ上ニ於テ實施ス可シ此ノ際攀莖ハ垂直ニ立ツ可シ

3、圓筒ヨリ抽筒子ヲ脱スルニ當リテハ爪部相當溝深キ爲折損セサル様

4、攀莖駐留頭結合ニ際シテハ安全子ハ常ニ遊底分解位置ニナス可シ

5、攀莖駐留頭ノ攀發裝部左方ニ回轉移動シ爲ニ遊底ヲ尾頭ニ挿入不可能トナリタル時ハ左手ニテ圓筒ヲ握リ右手ヲ以テ攀莖駐留頭ヲ強ク後方ニ引キツツ原位置ニ復歸ス可シ

第五十八 特別分解結合ニ於ケル注意事項次ノ如シ

1、遊底ノ結合時ニ於テ抽筒子ノ位置ハ確實ニ尾筒相當室ニ入ル如ク位置セシム可シ

2、上帶下帶ノ分解結合時ニ於テ照星ト觸突セシメ木部及金屬鍛造部ニ傷痕ヲ附與セシメサル様

3、銑身ヲ銑床ヨリ離脱スルニ當リテハ成ル可ク前後平等ニ銑床ヨリ離ルル如クナス可シ然ラサル時ハ銑床ヲ損傷ス

4、尾筒短、長ねぢハ確實ニ緊定ス可シ然ラサル時ハ射攀時銑床ヲ損傷ス

5、已ムラ得サル時ノ外ハ銑身ト銑床トヲ分解シ置ク可カラス之銑床變歪スレハナリ

「モ」式小銃第(四)型取扱法 総

保存 手入、格納

第三篇 保 存

第一章 手入、格納

第五十九 献ノ手入ハ概不兵器保存要領第四篇第三章第一節ニヨリ實施ス可シ

第六十 格納ハ概不兵器保存要領第四篇第三章第四節及第九篇第一章第三節ニ概リ實施ス可シ

附表第一

「モ」式小銃

射擊表

(S 貨包)

射 表

S 實包

Vo=830 m/s

射距離 挿	角 落				最高點諸元		經過時間	落速	彈丸エネルギー	危險界			
	米	角 度	分	畫	角 度	分	畫	米	米	秒	%	社	米
0	2'38"	0.78	2'50"	0.84	51	0.02	0.125	830	351	—	—	—	—
100	5'39"	1.67	6'31"	1.93	105	0.09	0.267	749	286	100	100	100	100
200	9' 8"	2.71	11'21"	3.36	160	0.22	0.425	673	231	200	200	200	200
300	13'14"	3.92	17'44"	5.25	216	0.41	0.601	602	185	300	300	300	300
400	18' 7"	5.37	26'17"	7.79	274	0.79	0.799	536	146	400	400	400	400
500	23'56"	7.09	37'36"	11.14	334	1.31	1.025	475	115	500	500	500	500
600	30'55"	9.16	52'21"	15.51	396	2.05	1.281	422	90.8	129	129	129	129
700	39'17"	11.61	1'11'14"	21.11	460	3.09	1.567	377	72.4	80.7	80.7	80.7	80.7
800	49'17"	14.60	1'34'26"	27.98	525	4.51	1.882	341	59.3	54.0	54.0	54.0	54.0
900	—	—	—	—	—	—	—	313	49.9	38.6	38.6	38.6	38.6
1000	1' 1' 1"	18.68	2' 1'24"	35.97	589	6.39	2.221	293	43.8	29.3	29.3	29.3	29.3
1100	1'14'31"	22.08	2'31'42"	41.95	651	8.80	2.583	277	39.1	23.2	23.2	23.2	23.2
1200	1'29'47"	26.60	3' 5'16"	51.89	711	11.80	2.967	263	35.3	19.0	19.0	19.0	19.0
1300	1'46'49"	31.65	3'49'20"	65.88	770	15.43	3.371	250	31.9	15.8	15.8	15.8	15.8
1400	2' 5'39"	37.23	4'23'16"	78.00	828	19.76	3.796	238	28.9	13.3	13.3	13.3	13.3
1500	2'26'21"	43.36	5' 8'30"	91.40	885	24.86	4.244	227	26.3	11.3	11.3	11.3	11.3
1600	2'49' 2"	50.08	5'58'34"	106.24	942	30.80	4.716	216	23.8	9.6	9.6	9.6	9.6
1700	3'13'47"	57.42	6'54' 3"	122.68	1000	37.69	5.213	206	21.6	8.3	8.3	8.3	8.3
1800	3'40'45"	65.41	7'55'36"	140.92	1059	45.66	5.732	197	19.8	7.2	7.2	7.2	7.2
1900	4'10' 4"	74.09	9' 3'57"	161.17	1119	54.85	6.283	188	18.0	6.3	6.3	6.3	6.3
2000	4'41'55"	83.53	10'19'52"	183.66	1180	65.37	6.864	179	16.3	5.5	5.5	5.5	5.5

口 径——7.92 毫

彈丸型——S

氣壓——750 毫

銳身長——590 毫

彈丸長——27.95 毫

氣溫——15°C

觀線長——501.8 毫

彈丸重量——10 克

溫度——50%

裝藥量——3 克

高 度 表

Vo=760 m/s

射距離(米)	距 离 (米)																			
	100	200	300	400	500	600	700	800	900	1000	1100	1200	1300	1400	1500	1600	1700	1800	1900	2000
	高 度 (米)																			
200	0.09	0																		
300	0.18	0.20	0																	
400	0.29	0.40	0.32	0																
500	0.41	0.64	0.68	0.49	0															
600	0.56	0.93	1.12	1.07	0.72	0														
700	0.73	1.27	1.63	1.75	1.58	1.03	0													
800	0.94	1.69	2.26	2.59	2.62	2.48	1.46	0												
900	1.16	2.33	2.92	3.47	3.73	3.61	3.01	1.77	0											
1000	1.42	2.68	3.71	4.52	5.06	5.18	4.84	3.86	2.36	0										
1100	1.71	3.25	4.59	5.70	6.51	6.95	6.91	6.22	5.01	2.95	0									
1200	2.04	4.10	5.57	7.01	8.15	8.92	9.21	8.65	7.98	6.23	3.61	0								
1300	2.40	4.63	6.66	8.46	9.96	11.09	11.74	11.74	11.22	9.85	7.59	4.34	0							
1400	2.80	5.42	7.85	10.04	11.94	13.46	14.50	14.90	14.78	13.80	11.94	9.08	5.13	0						
1500	3.23	6.28	9.13	11.76	14.08	16.03	17.50	18.34	18.09	16.65	14.23	10.71	6.01	0						
1600	3.69	7.20	10.52	13.61	16.40	18.82	20.76	22.05	22.85	22.71	21.76	19.80	16.74	12.50	6.96	0				
1700	4.19	8.20	12.02	15.61	18.90	21.81	24.25	26.04	27.31	27.72	27.25	25.76	23.23	19.49	14.45	7.98	0			
1800	4.72	9.27	13.62	17.74	21.56	25.01	27.98	30.30	32.10	33.05	33.11	32.18	30.16	26.95	22.44	16.51	9.06	0		
1900	5.30	10.41	15.33	20.02	24.42	28.43	31.28	34.87	37.24	38.76	39.39	39.04	37.58	34.94	31.01	25.65	18.77	10.28	0	
2000	5.91	11.63	17.16	22.46	27.47	32.11	36.25	39.75	42.73	44.86	46.10	46.36	45.51	43.48	40.16	35.41	29.14	21.26	11.59	0

8810

氣象ノ變化ニ對スル修正表

S 實包

$V_0 = 830 \text{ cm}^3$

射 距 離	氣温10°C增加=感ズル偏差				氣温5°C增加=感ズル偏差			
	d φ	d x	d y	d φ	d x	d y		
米	°	°	米	°	°	米		
100	0	0	0.09	0	1"	0	0.12	0
200	1"	0	0.36	0	2"	0.01	0.46	0
300	3"	0.01	0.78	0	3"	0.01	1.00	0
400	5"	0.02	1.35	0.01	4"	0.02	1.25	0.01
500	7"	0.03	2.06	0.02	8"	0.04	2.68	0.02
600	11"	0.05	2.90	0.03	15"	0.07	3.78	0.04
700	17"	0.08	3.82	0.06	24"	0.12	4.99	0.08
800	25"	0.12	4.77	0.10	36"	0.18	6.22	0.14
900	36"	0.18	5.71	0.16	50"	0.25	7.42	0.22
1000	48"	0.24	6.60	0.23	1' 5"	0.32	8.56	0.32
1100	1' 1"	0.30	7.43	0.33	1' 22"	0.40	9.64	0.44
1200	1' 16"	0.38	8.21	0.44	1' 41"	0.50	10.68	0.59
1300	1' 32"	0.45	8.97	0.58	2' 3"	0.61	11.68	0.78
1400	1' 50"	0.54	9.73	0.75	2' 28"	0.73	12.67	1.01
1500	2' 9"	0.64	10.49	0.94	2' 56"	0.87	13.67	1.29
1600	2' 31"	0.75	11.27	1.17	3' 28"	1.03	14.68	1.62
1700	2' 56"	0.87	12.07	1.45	4' 3"	1.20	15.72	2.01
1800	3' 25"	1.01	12.90	1.79	4' 42"	1.39	16.80	2.46
1900	3' 59"	1.18	13.76	2.20	5' 27"	1.61	17.91	3.02
2000	4' 38"	1.37	14.61	2.70	6' 19"	1.87	19.07	3.68

氣象ニ關スル標準狀態

但シ d φ 角度ノ偏差

氣壓=750耗

d x 射距離ノ偏差

氣溫=15°C

d y 射高ノ偏差

d z 方向ノ偏差

0189

初速ノ變化ニ對スル修正表

S 対包		V ₀ S30 %		
射 距 離 米	初速10 % _{V0} ノ增加ニ應ズル偏差			米
	dφ	dx	dy	
°	°			米
100	4"	0.02	2.30	0
200	9"	0.04	4.36	0.01
300	14"	0.07	6.17	0.02
400	20"	0.10	7.74	0.04
500	28"	0.14	9.07	0.07
600	38"	0.19	10.16	0.11
700	49"	0.24	11.04	0.17
800	1' 1"	0.30	11.71	0.24
900	1' 14"	0.37	12.22	0.32
1000	1' 28"	0.43	12.63	0.43
1100	1' 43"	0.51	12.96	0.55
1200	1' 58"	0.56	13.22	0.69
1300	2' 14"	0.66	13.43	0.85
1400	2' 30"	0.74	13.60	1.02
1500	2' 47"	0.82	13.73	1.22
1600	3' 4"	0.91	13.81	1.39
1700	3' 22"	1.00	13.85	1.67
1800	3' 41"	1.09	13.88	1.93
1900	4' 1"	1.19	13.91	2.22
2000	4' 23"	1.29	13.95	2.51

0190

風速ニ對スル修正表

S 対包

$V_o = 830 \text{ km/h}$

射 距 離 差	縦風 1 m/s ニ應ズル偏差			横風 1 m/s ニ應ズル偏差			
	$d\varphi$		dx	dy	$d\alpha$		dz
	米	$0'$	$0''$	米	$0'$	$0''$	米
100	0	0	0	0	0	0	0
200	0	0	0.09	0	21"	0.10	0.02
300	0	0	0.21	0	42"	0.21	0.06
400	1"	0	0.37	0	58"	0.29	0.11
500	2"	0.01	0.58	0.01	1'19"	0.39	0.19
600	3"	0.01	0.83	0.01	1'44"	0.51	0.30
700	5"	0.02	1.13	0.02	2'10"	0.64	0.44
800	8"	0.04	1.47	0.03	2'38"	0.78	0.61
900	12"	0.06	1.83	0.05	3' 5"	0.91	0.80
1000	16"	0.08	2.21	0.08	3'32"	1.05	1.02
1100	21"	0.10	2.61	0.11	3'58"	1.18	1.26
1200	28"	0.14	3.02	0.16	4'22"	1.29	1.52
1300	35"	0.17	3.44	0.22	4'45"	1.41	1.80
1400	43"	0.21	3.88	0.29	5'11"	1.54	2.11
1500	53"	0.26	4.34	0.39	5'36"	1.66	2.44
1600	1' 5"	0.32	4.83	0.51	5'58"	1.77	2.79
1700	1'20"	0.40	5.34	0.66	6'23"	1.89	3.16
1800	1'36"	0.47	5.88	0.84	6'48"	2.01	3.56
1900	1'54"	0.56	6.45	1.05	7'13"	2.14	3.99
2000	2'14"	0.66	7.05	1.30	7'38"	2.26	4.44

附表 第二

「モ」式小銃

射擊表

(S S 實包)

射 表

SS 寶包

Vo=760 m/s

射 距 離	揚 角		落 角		最高點諸元		経過時間	落 速	彈 エネルギー	丸 頭	危 險 界
	水 平 距 離	彈 道 高	米	米	秒	%					
米	角 度	分	度	分	度	米	米	米	米	米	米
0	-	-	-	-	-	-	-	760	376	-	-
100	3° 6'	0.93	3° 7''	0.92	-	50	0.02	710	329	100	100
200	6° 15'	1.85	6° 19''	1.85	-	100	0.09	628	286	200	200
300	9° 30'	2.89	10° 19''	3.05	-	155	0.22	617	243	300	300
400	13° 7'	3.88	15° 40''	4.63	-	210	0.40	573	214	400	400
500	17° 19'	5.12	22° 39''	6.75	-	265	0.69	531	184	500	500
600	22° 17'	6.58	32° 4''	9.50	-	330	1.13	492	157	107	107
700	28° 9'	8.35	43° 35''	12.95	-	390	1.75	456	136	79	79
800	35° 1''	10.35	57° 25''	17.-	-	455	2.63	421	116	60	60
900	42° 56'	12.70	1° 13' 30''	21.8	-	520	3.74	390	99	47	47
1000	51° 57'	15.32	1° 32' 15''	27.3	-	580	5.19	361	85	37	37
1100	1° 2' 5''	18.38	1° 53' 15''	33.4	-	640	6.99	335	73	30	30
1200	1° 13' 21''	21.68	2° 16' 40''	40.4	-	700	9.21	311	63	25	25
1300	1° 25' 46''	25.35	2° 42' 31''	48.-	-	760	11.81	287	55	21	21
1400	1° 39' 21''	29.40	3° 10' 49''	56.4	-	825	14.92	274	49	18	18
1500	1° 51' 6''	33.70	3° 41' 35''	65.6	-	885	18.65	259	44	16	16
1600	2° 10' 2''	38.40	4° 14' 51''	75.3	-	940	22.88	248	40	13	13
1700	2° 27' 9''	43.5	4° 50' 44''	86.-	-	995	27.72	236	37	12	12
1800	2° 45' 28''	49.-	5° 29' 29''	97.5	-	1055	33.21	229	34	10	10
1900	3° 5' 2''	51.7	6° 11' 40''	110.-	-	1115	39.51	220	32	9	9
2000	3° 25' 57''	61.-	6° 58' 35''	123.5	-	1175	46.40	212	29	8	8

口 槻——7.92吋

銳身長——590吋

鉄線長——504.8吋

彈 丸 型——SS

彈 丸 長——35吋

彈 丸 重 量——12.8磅

裝 藥 量——2.85磅

氣 壓——760吋

氣 温——15°C

濕 度——50%

高 度 表

Vo=830 m/s

射 距 离 (米)	距 离 (米)																				
	100	200	300	400	500	600	700	800	900	1000	1100	1200	1300	1400	1500	1600	1700	1800	1900	2000	2100
	高 度 (米)																				
200	0.09	0	0.31	0.89																	
300	0.19	0.20	0	0.48	1.30																
400	0.31	0.44	0.36	0	0.70	1.83															
500	0.45	0.73	0.78	0.56	0	1.00	2.55														
600	0.62	1.06	1.29	1.24	0.84	0	1.39	3.46													
700	0.82	1.47	1.90	2.05	1.85	1.20	0	1.89	4.62												
800	1.07	1.96	2.63	3.62	3.06	2.64	1.68	0	2.51	6.03											
900	1.36	2.54	3.50	4.18	4.50	4.37	3.67	2.27	0	3.26	7.61										
1000	1.70	3.22	4.52	5.53	6.19	6.39	6.02	4.93	2.97	0	4.10	9.58									
1100	2.09	4.01	5.69	7.10	8.15	8.73	8.73	8.00	6.40	3.78	0	5.08	11.53								
1200	2.54	4.89	7.03	8.87	10.35	11.37	11.89	11.49	10.30	8.07	4.69	0	6.09	13.76							
1300	3.03	5.88	8.51	10.85	12.82	14.30	15.22	15.37	14.62	12.83	9.87	5.57	0	7.40	16.43						
1400	3.58	6.91	10.16	13.04	15.56	17.00	19.04	19.72	19.42	18.23	15.78	12.10	5.79	0	8.58	18.98					
1500	4.18	8.19	11.96	15.45	18.56	21.19	23.23	24.50	24.85	24.14	22.25	18.99	14.33	8.04	0	9.92	22.69				
1600	4.84	9.51	13.94	18.09	21.86	25.14	27.81	29.72	30.70	30.61	29.32	26.67	22.60	16.88	9.40	0	11.52	25.37			
1700	5.50	10.95	16.11	20.97	25.45	29.45	32.82	35.42	37.06	37.69	37.08	35.10	31.67	26.58	19.72	10.94	0	13.28	29.18		
1800	6.35	12.53	18.47	24.11	29.38	34.16	38.31	41.67	44.10	45.46	45.56	44.31	41.60	37.25	31.05	22.95	12.67	0	15.24	33.36	
1900	7.21	14.24	21.04	27.54	33.66	39.28	44.27	48.47	51.73	53.90	54.83	54.38	52.47	48.86	43.46	36.09	26.55	14.56	0	17.45	38.01
2000	8.14	16.10	23.83	31.26	38.30	44.84	50.75	55.86	60.03	63.10	64.91	65.35	64.29	61.56	57.00	50.45	41.73	30.56	16.76	0	19.78
																					43.17

0194

風速ニ對スル修正表

SS 対包

Vo=760 m/s

射 距 離	縦風 5% _g ニ應ズル偏差			横風 5% _g ニ應ズル偏差		
	dφ		dx	dr	dα	
	度	分	度	米	度	分
600	—	—	3.38	0.03	5'33"	1.64
700	—	—	4.63	0.06	6'44"	2.60
800	25"	0.12	5.69	0.10	7'58"	2.37
900	37"	0.16	7.38	0.16	9'16"	2.75
1000	50"	0.25	8.83	0.24	10'38"	3.15
1100	1' 4"	0.32	10.41	0.34	12'06"	3.59
1200	1'22"	0.41	12.13	0.48	13'41"	4.05
1300	1'44"	0.51	13.85	0.65	15'18"	4.53
1400	2' 8"	0.63	15.73	0.87	16'59"	5.03
1500	2'37"	0.78	17.69	1.14	18'40"	5.53
1600	3'10"	0.94	19.81	1.47	20'21"	6.03
1700	3'46"	1.12	21.93	1.86	22'06"	6.52
1800	4'28"	1.32	24.20	2.33	23'37"	7.00
1900	5'14"	1.55	26.54	2.88	25'13"	7.47
2000	6'10"	1.82	29.00	3.50	26'49"	7.95

氣象ノ變化ニ對スル修正表

SS 實包

Vo=760 ‰

射 距 離 米	氣壓10気增加ニ應ズル偏差			氣溫10°C增加ニ應ズル偏差		
	dφ °	dx 米	dy 米	dφ °	dy 米	dz 米
0°	0°	0°	0°	0°	0°	0°
600	—	—	—	—	11"	—
700	—	—	—	—	16"	—
800	10"	—	—	0.04	24"	0.12
900	18"	—	—	0.08	34"	0.17
1000	27"	0.13	4.9	0.13	44"	0.22
1100	37"	0.16	6.2	0.20	56"	0.28
1200	47"	0.23	7.0	0.28	1'10"	0.34
1300	58"	0.28	7.8	0.37	1'28"	0.43
1400	1'12"	0.35	8.8	0.49	1'46"	0.52
1500	1'25'	0.42	9.6	0.62	2' 6"	0.62
1600	1'40"	0.50	10.5	0.78	2'28"	0.72
1700	1'57"	0.57	11.3	0.96	3'00"	0.90
1800	2'17"	0.68	12.5	1.20	3'32"	1.04
1900	2'37"	0.77	13.4	1.45	4'12"	1.24
2000	3'00"	0.90	14.3	1.75	4'56"	1.46

氣象ニ關スル標準狀態

但シ dφ 射角ノ偏差

氣 壓=760耗

dx 射距離ノ偏差

氣 溫=15°C

dy 射高ノ偏差

dz 方向ノ偏差

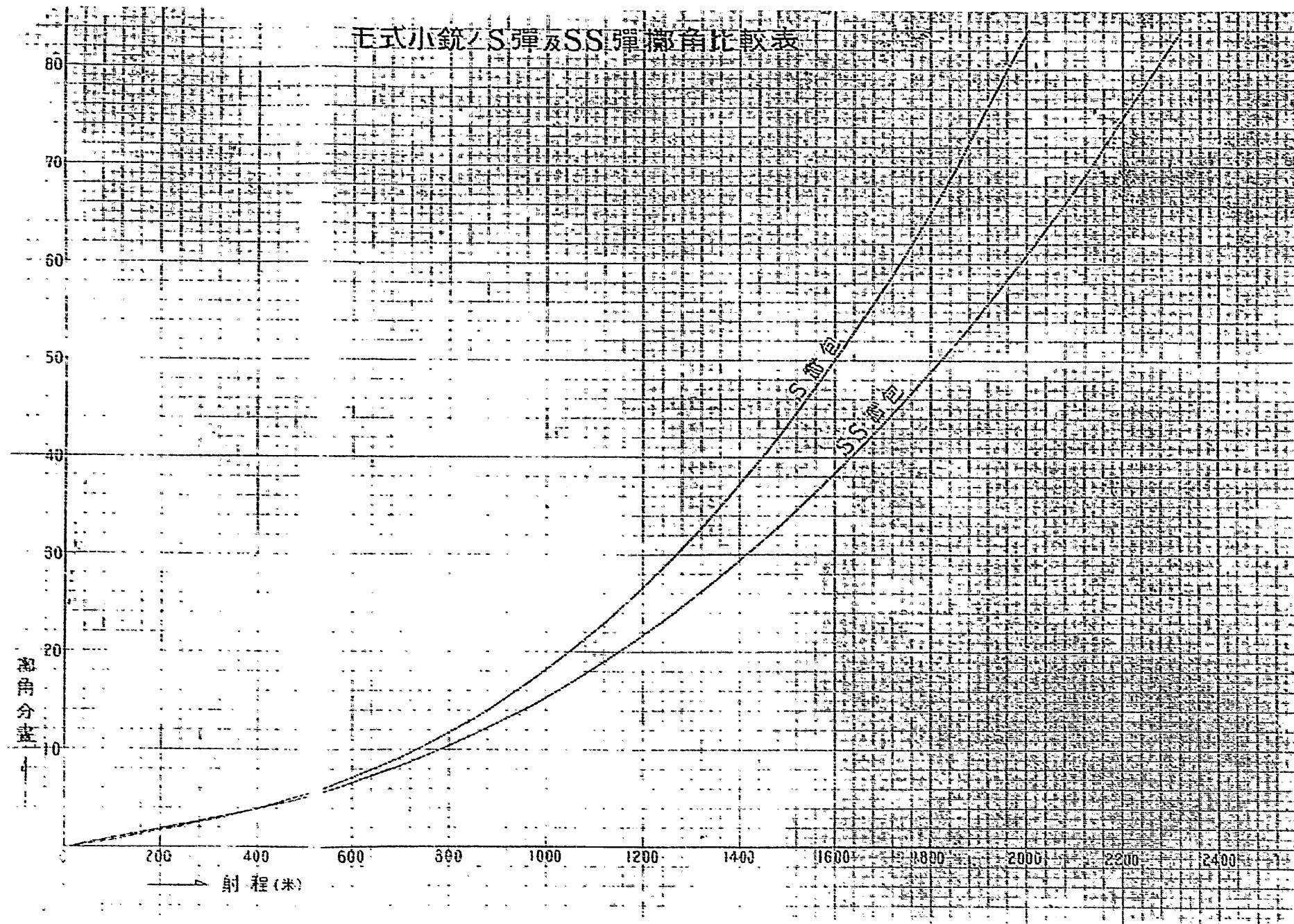
9196

初速ノ變化ニ對スル修正表

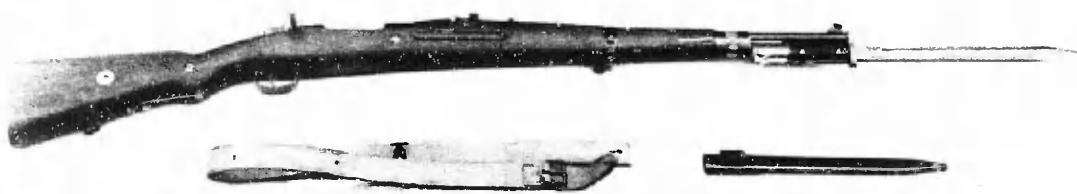
SS 対包 $V_0 = 760 \text{ m/s}$

射 距 離 米	初速 5% の增加ニ應ズル偏差			
	$d\varphi$	dx	dy	
米	$0'$	$0''$	米	
600	18"	—	—	0.05
700	24"	—	—	0.08
800	30"	0.14	6.	0.11
900	36"	0.18	7.	0.16
1000	44"	0.22	7.	0.21
1100	52"	0.26	8.	0.28
1200	1' —	0.30	8.	0.35
1300	1'7"	0.33	8.	0.42
1400	1'16"	0.37	9.	0.52
1500	1'24"	0.41	9.	0.61
1600	1'32"	0.45	9.	0.71
1700	1'40"	0.49	9.	0.82
1800	1'48"	0.53	9.	0.94
1900	1'56"	0.57	9.	1.07
2000	2' 8"	0.63	10.	1.24

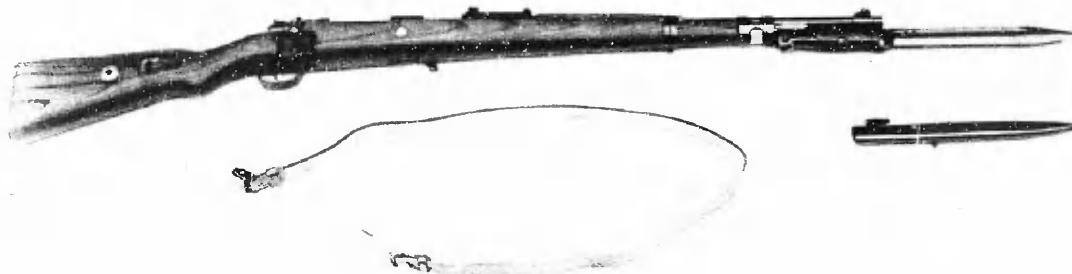
射 距 離 (米)	S弾ニ對スル撃角		S弾ニ於 ケル撃角 ニテ S S 弾ヲ使用 セル場合 ノ射程	S S弾ニ對スル撃角		S S弾ニ於 ケル撃 角ニテ S 弾ヲ使用 セル場合 ノ射程
	角 度	分 盤		角 度	分 盤	
100	2°38'	0.78	90	3°00'	0.92	120
200	5°39'	1.67	190	6°15'	1.85	215
300	9°08'	2.71	290	9°30'	2.80	310
400	13°14'	3.92	400	13° 7'	3.88	400
500	15° 7'	5.37	500	17°19'	5.12	485
600	23°56'	7.09	600	22°17'	6.58	570
700	30°55'	9.16	700	28° 9'	8.35	660
800	39°17'	11.64	800	35° 1"	10.35	745
900	49°17'	14.60	900	42°56'	12.70	835
1000	1° 1' 1"	18.08	1000	51°57'	15.32	920
1100	1°14'31"	22.08	1100	1° 2' 5"	18.38	1005
1200	1°29'47"	26.60	1200	1°13'21"	21.68	1090
1300	1°46'49"	31.65	1300	1°25'46"	25.35	1172
1400	2° 5'39"	37.23	1400	1°39'21"	29.40	1255
1500	2°26'21"	43.36	1500	1°54' 6"	33.7	1335
1600	2°49' 2"	50.08	1600	2°10' 2"	38.4	1420
1700	3°13'47"	57.42	1700	2°27' 9"	43.5	1500
1800	3°40'45"	65.41	1800	2°45'28"	49.	1585
1900	4°10' 4"	74.09	1900	3° 5' 2"	54.7	1665
2000	4°41'55"	83.53	2000	3°25'57"	61.	1750



「モ」式小銃第一型



「モ」式小銃第二型



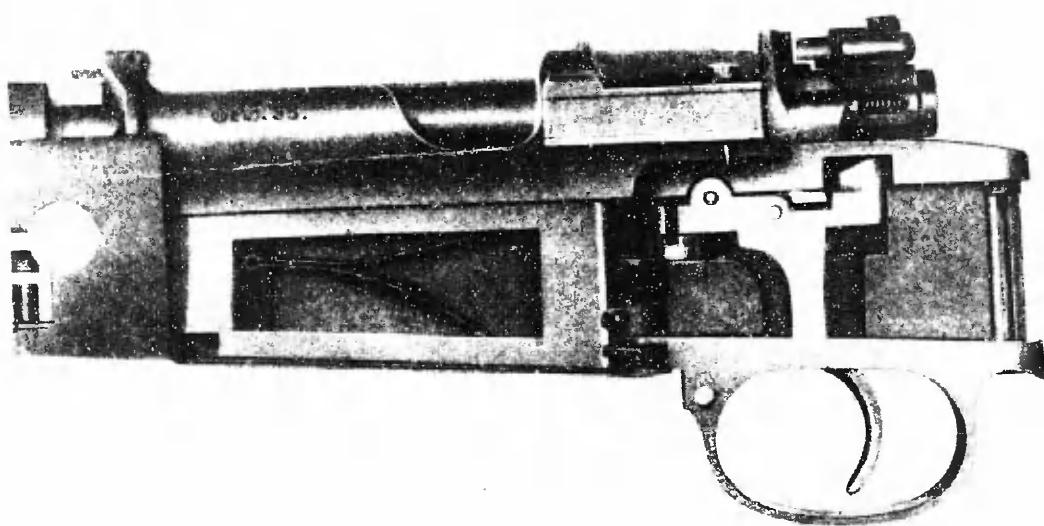
0139

「モ」式小銃第三型



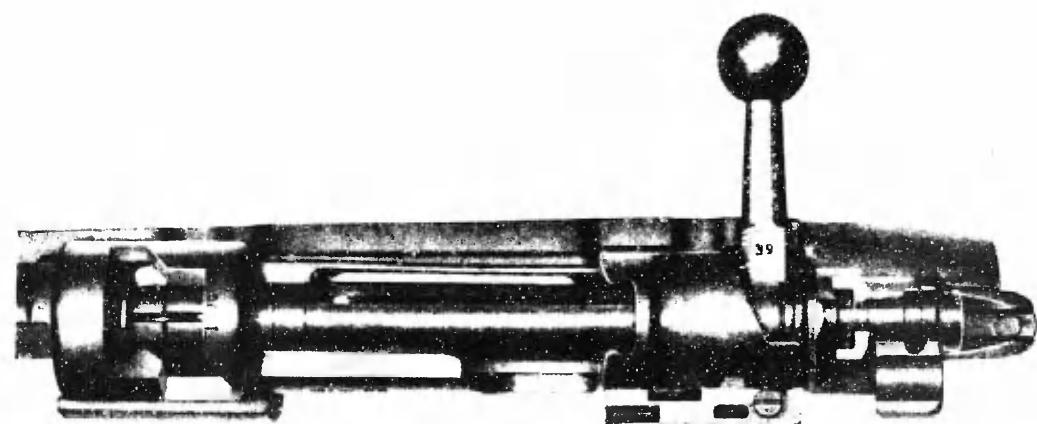
0200

附圖第二 其ノ一 「モ」式小銃擊發裝置



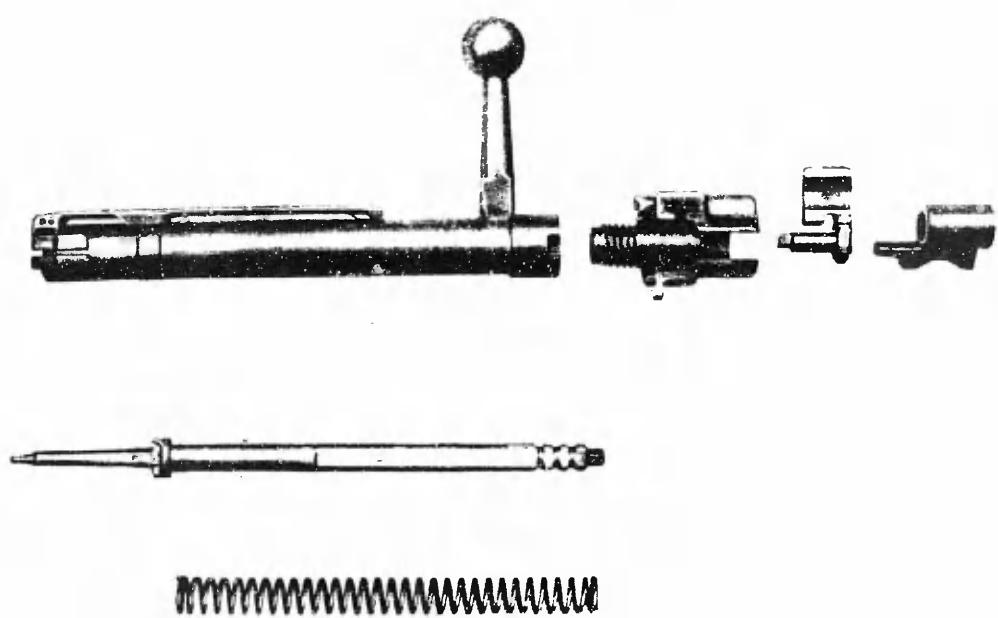
0201

其ノ二 銃 尾 機 構



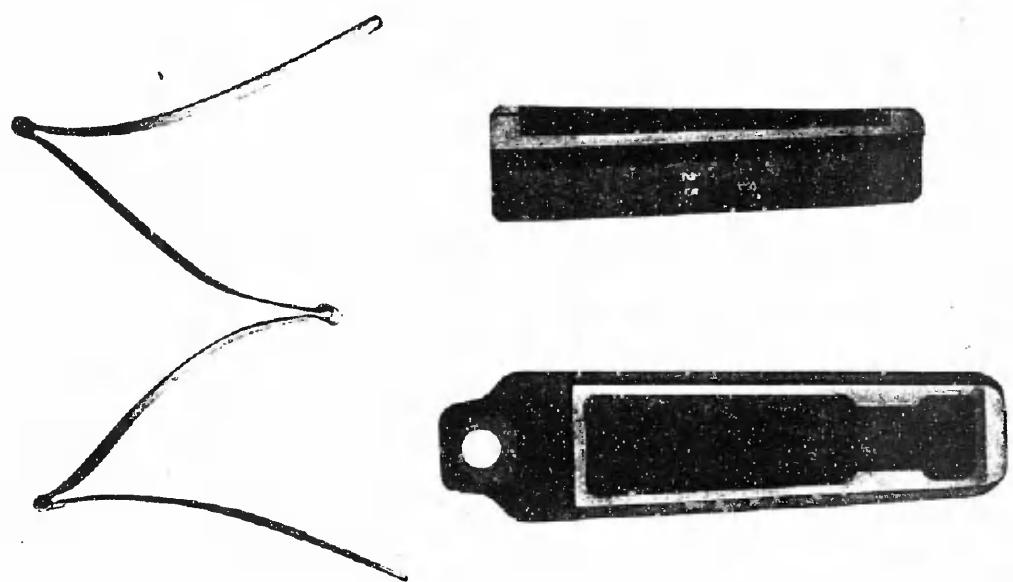
0202

附圖第三 共ノ一 「モ」式小銃遊底部品



0203

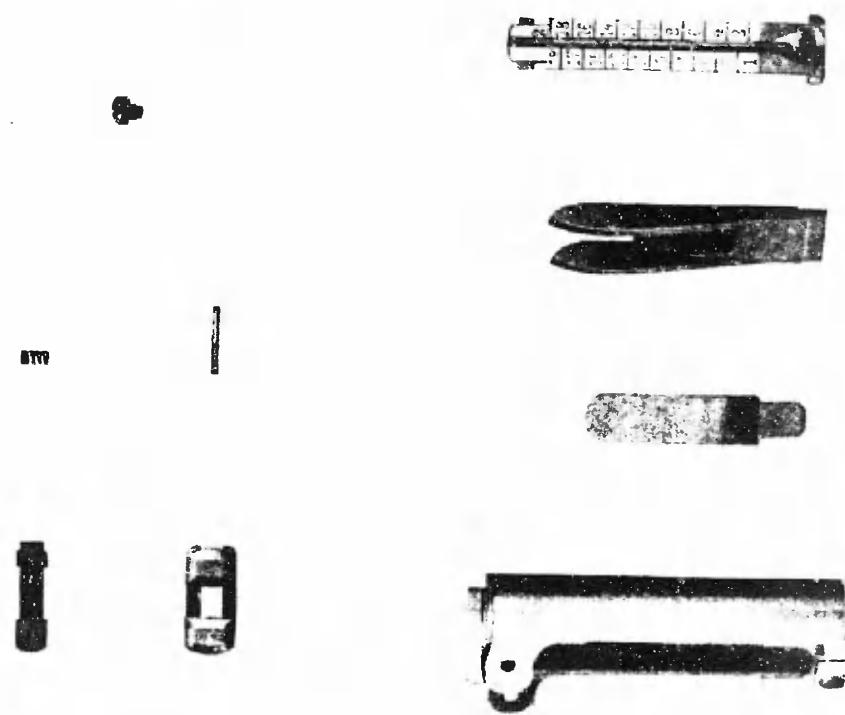
其ノ二　彈　倉　附　隨　品



0204

附圖第四

照尺坐竝ニ同附隨品

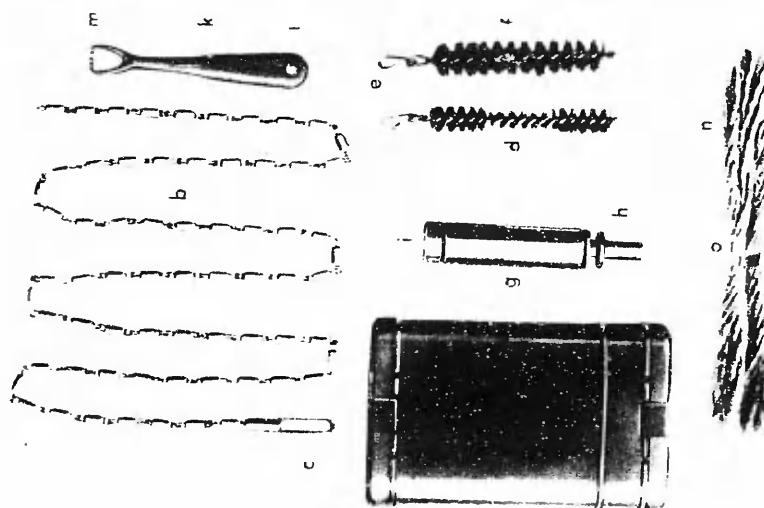


表尺坐小ねぢ 遊標 駐鉤
表尺鋸軸 遊標

906

附圖第五

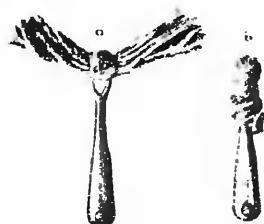
(其ノ一) 三四式手入具 (ブルノ三四式歩)
(騎兵銃ト共通)



(其ノ三)

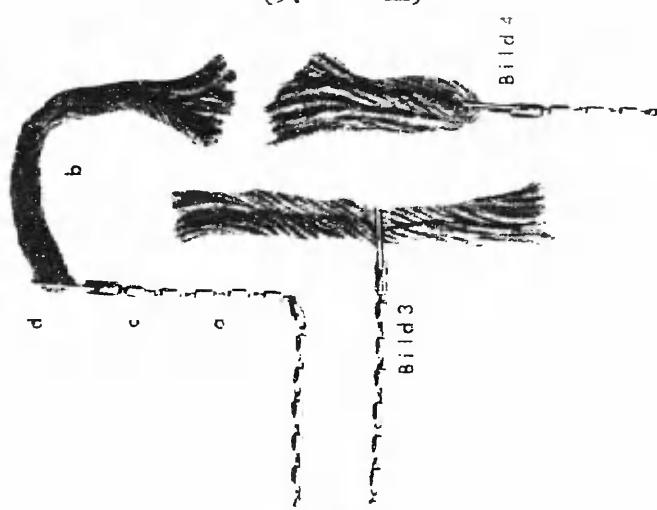


(其ノ五)



0207

(其ノ二)



(其ノ四)



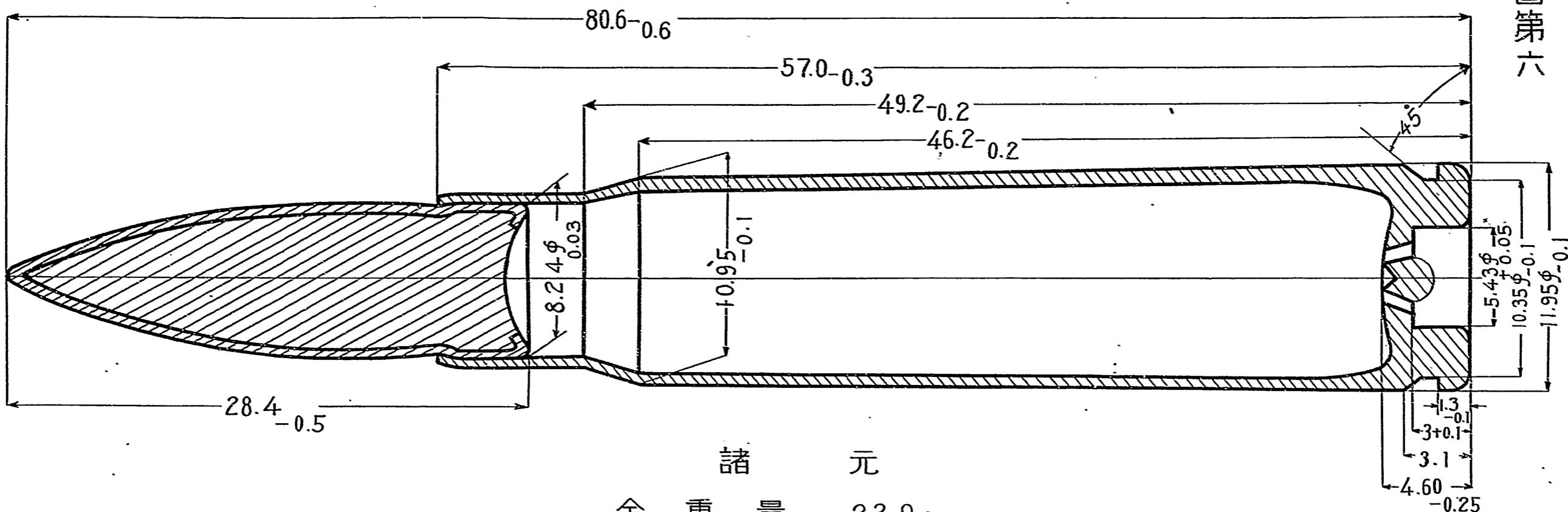
(其ノ五)



0208

モーゼル 七・九二粧 S 實包

附圖號六

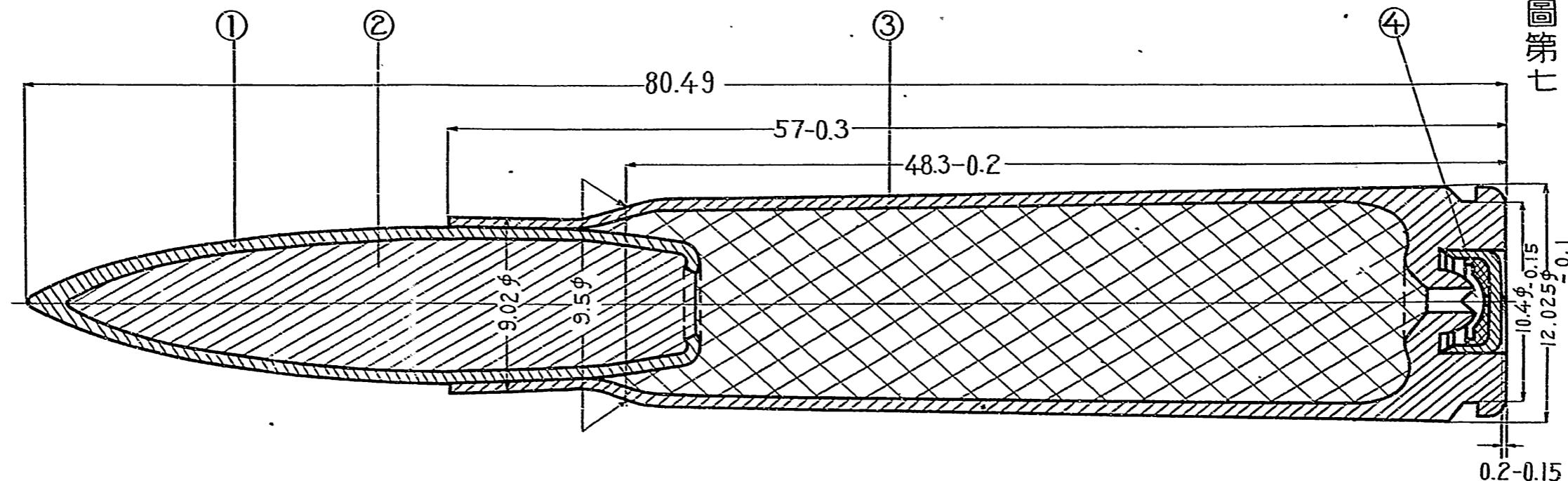


諸元

全重量	23.9g
藥莢重量	12.6g
實包重量	10.0g
裝藥量	3.2g
藥種	1293方形藥
銃身長	740粧=於ケル $V_0 = 895 \text{ 米/秒}$
銃身長	600粧=於ケル $V_0 = 855 \text{ 米/秒}$

0209

モーゼル七・九二粍SS 實包



番號及名稱	品 質	摘 要
1 被 甲	鋼	外面ニッケル鍍金ヲ施ス
2 彈 身	鉛 アンチモン $97.5 \pm 0.25\%$ $2.5 \pm 0.25\%$	
3 藥 荢	銅 亞 鉛 $72 \pm 1.5\%$ $28 \pm 1.5\%$	尚コノ他ノ原素0.2%ヲ含ムラ言 サレルモ0.15%ハ銅及鉛トス
4 雷 管	銅 亞 鉛 $72 \pm 1.5\%$ $28 \pm 1.5\%$	

名 稱	重 量	長 サ	中 径
輕彈丸(S)實包	10 ± 0.1 瓦	28.3 - 0.8粍	8.24 - 0.04粍
重彈丸(SS)實包	12.8 ± 0.1 瓦	36 - 1 粍	8.24 - 0.04 粍
藥 荢	11.5 ± 0.15 瓦	57 - 0.3 粍	

0210

七粧九智式輕機關銃弾藥
試製九八式普通實包

